

おもな学校感染症

病名	出席停止の基準
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過するまで
インフルエンザ	発症後5日、かつ、解熱後3日が経過するまで
風しん	発疹が消失するまで
水痘（水ぼうそう）	全ての発疹がかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の膨張が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状が消え、2日経過するまで
流行性角結膜炎	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111など）	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで
溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登園可能
マイコプラズマ感染症	発熱や激しい咳が治まり、全身状態が良ければ登園可能
手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発疹（りんご病）のみで全身状態が良ければ登園可能
ウイルス性胃腸炎 （ノロ・ロタ・アデノウイルスなど）	下痢、嘔吐症状が軽快し、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状が改善し、全身状態が良いこと
突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
伝染性軟属腫（水いぼ）	出席可能（多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける）
伝染性膿痂疹（とびひ）	出席可能（プール、入浴は避ける）